

各地の大気イオン濃度

工学部 情報工学科 山本 勲

NPO 法人大気イオン地震予測研究会 e-PISCO 弘原海 清

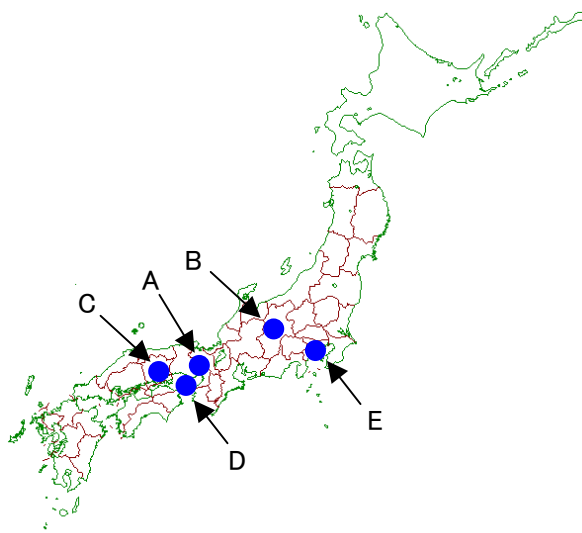
Keyword : 大気イオン, 地震予測, 多地点計測

1. 研究目的

地震が発生する数週間前から震央を中心とした広範囲で、大気中のプラス大イオン濃度が増加すると考えられている。全国各地に大気イオン濃度測定器を設置し、連続計測することによって、地震予測の可能性を追究することが目的である。

2. 多地点計測の開始

我々が開発してきた測定器を2004年5月より全国5ヶ所に順次設置し、計測を開始した。

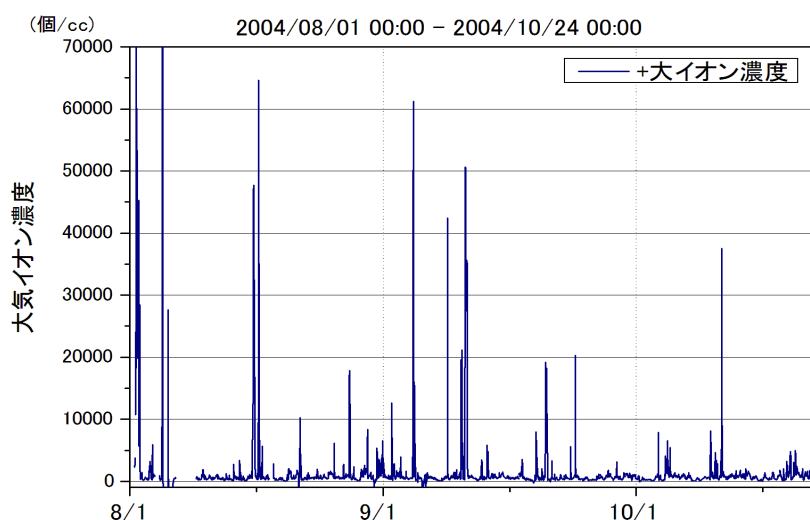


- A. 兵庫県川西市 2004/05/01～
- B. 長野県松本市 2004/05/22～
- C. 岡山市 2004/07/13～
- D. 兵庫県南淡町(淡路島) 2004/07/27～
- E. 神奈川県厚木市 2004/08/01～

計測データはインターネットを通じて受信し、岡山理科大学で一括管理している。

図2に計測データの一例として、2004年8月1日から1ヶ月間の神奈川県厚木市での計測結果を示す。

図1 測定器設置地点



本研究の詳細は、
<http://www.e-pisco.jp/>
をご覧ください。

図2 神奈川県厚木市での計測結果

連絡先 Tel & Fax : 086-256-9589 E-Mail : yamamoto@ice.ous.ac.jp (山本研究室)

Tel & Fax : 080-5236-6409 E-Mail : wadatumi@e-pisco.jp (NPO e-PISCO)